

キャラクター名  
ダーク・ヴァン・パリス

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ノイマン		ワークス	格闘家	カヴァー	WHG協力者
	オプショナル		年齢	14	性別	男
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	37 %	
出自	天涯孤独	経験	消せない傷	邂逅	主人(幻龍斎)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	43
肉体	3	1	2		4	10	行動値	5
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	5
精神	3	0	0			3	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	1	1	調達	6	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
キーンナイフ	白兵	10r+6	1	5		対象の装甲値-5
キーンナイフ	白兵	10r+6	1	5		対象の装甲値-5
キーンナイフ	白兵	10r+6	1	5		対象の装甲値-5
ライトサーバー	白兵	10r+10	1	8		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
D:実験体	P	N		
GR:明石零生	P 友情	N 脅威		
GR:ツキミ	P 慕情	N 不安		
商店街の皆さん	P 連帯感	N 脅威		
ヴァカリネ	P 庇護	N 猜疑心		
アルテミス	P 憧憬	N 恐怖		
世良	P 友情	N 敵愾心		

最大財産P: 16    残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ノイマン	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-[Lv]							
マルチウェポン	5	3	メジャー	武器	-	白兵/射撃	-	
効果:	装備中2つの武器の能力合計 達成値-[5-Lv]							
軍神の守り	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	カバリングを行う							
ラストアクション	1	5	オート	至近	自身	自動	100↑	
効果:	戦闘不能時使用しMPを1回行う							
ヴァリアブルウェポン	2	3	メジャー	武器	-	白兵/射撃	リミット	
効果:	Lv個の武器を追加で使用する							
復讐の刃	1	6	オート	至近	単体	白兵	-	
効果:	リアクションを放棄し攻撃 C値-[Lv]							
パワーアーム	1	E3	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	両手持ち武器を複数装備可能							
フルパワーアタック	3							
効果:								
スーパーランナー	1							
効果:								
鋭敏感覚	★							
効果:	五感を変化させて強化する							
究極鑑定	★							
効果:	アイテムなんでも鑑定団							
ドクターリトル	★							
効果:	マルチリンガル							
海の恩恵	★							
効果:	海は広いな大きいな							

「こんな武装でも戦うには十分です。覚悟は良いですか！」  
「違う、違うっ…俺は、人殺しがしたいわけじゃっ…！」

クロナスガーディアン所属の少年  
キュマイラシンドロームとノイマンシンドロームに感染しており、その体からは想像できない剛力と技量・かつ閃きが合わさり白兵武器の扱いに関しては天才的  
常に多数の武器を同時に扱いこなすことから与えられたコードネームは『十束《ミリアドウェポン》』  
また、十分な武器がない時はただの角材や鉄パイプのようなそこらの備品を戦場に持ち込み、それで戦果をあげていく  
後述の通り元FH所属である為か、リスクや自分への被害を厭わず無茶な戦術を取ることもある  
反面仮にもノイマンであるのに知識や論理には乏しく単純な殴り合い以外は苦手で、本人もそれを自覚している

物心ついた時からオーヴァードとして覚醒しており、身寄りのないダークを預かったのはFHであった  
失敗すれば処分すべし、ぐらいいの感覚でFHは彼を強化実験の被験者に選んだものの、見事に身体強化は成功  
それ以来はFHチルドレンの肩書きを得て、戦闘訓練を受けながら歪んだ常識や倫理を学び、FHの構成員として教育されていく  
UGNのエージェントと戦えるぐらいに力を身に付けた時にはすでに、何の躊躇いもなく作戦に従い人を殺せるようになっていた

しかし『ある作戦』をきっかけに、彼のレネグイドの中の不安定な部分…すなわち、妄想衝動が爆発してしまふ  
『見える』そして『聞こえる』ようになったのだ  
誰かの命を奪おうとすれば、その者の悲痛な叫びや、生きてやり遂げたかったこと  
その者の帰りを待っている人の顔や、自分を「人殺し」と罵る声  
勿論これらは全て妄想衝動によって、ダーク自身が勝手に想像していることに過ぎない  
だが幻覚・幻聴のように襲ってくる妄想は戦いに出るたびに彼の精神を傷つけずり減らしていく